

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。

<b>【研究課題名】</b>	日本の集中治療室における急性腎障害の疫学	
1. 研究の目的と方法	急性腎障害は、ICUに入室した重症患者さんに頻繁に起こる合併症です。一方、医学の進歩とともにICUにおける急性腎障害の患者さんの転帰は改善していることが予想されます。日本の多施設ICUデータを使用して、急性腎障害の患者さんの転帰を経年変化と合わせて解析することで、現在のICUにおいて急性腎障害が及ぼす影響とこれまで行われてきた急性腎障害に関する他の研究が適応できるかどうかについての示唆を得ることを目的としています。	
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年12月31日まで、研究の実施を予定しています。	
3. 対象となる方等	日本集中治療医学会のデータベースに登録された患者さんで、2015年4月1日～2023年3月31日の間に入院した施設の集中治療室に入室した方。	
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、検査結果（血液検査）、生体情報（血圧、脈拍、呼吸数）、治療の内容（年齢、性別、病名、慢性疾患の有無、入室の形態、手術の有無、重症度を算出するにあたって必要な検査値・測定値、ICU滞在時間、入院期間、人工呼吸器装着時間、処置内容、転帰）
	(4) 情報の取得の方法	過去の先行研究（患者情報システムを用いた集中治療部の機能評価（JIPAD事業））で取得されたデータを二次利用します。
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。	
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名 東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座集中治療部 氏名 藤井智子
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	福島県立医科大学 臨床研究イノベーションセンター 助手 山本良平

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究で学会のデータベースから取得された情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報は一切含まれておらず、どの施設からデータベースに登録されたのかもわからないようになっています。</p> <p>データベースから出力された情報は、どの施設のどの方の情報なのかたどることができない状態で、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付          試料・情報の利用または提供予定開始日：2024年9月頃～</p>
<p><b>【問い合わせ先】</b></p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学附属病院 集中治療部          研究責任者：教授 藤井 智子（ふじい ともこ）          電話番号：03-3433-1111（内線 4070）          対応時間：平日 9：00 ～ 16：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。